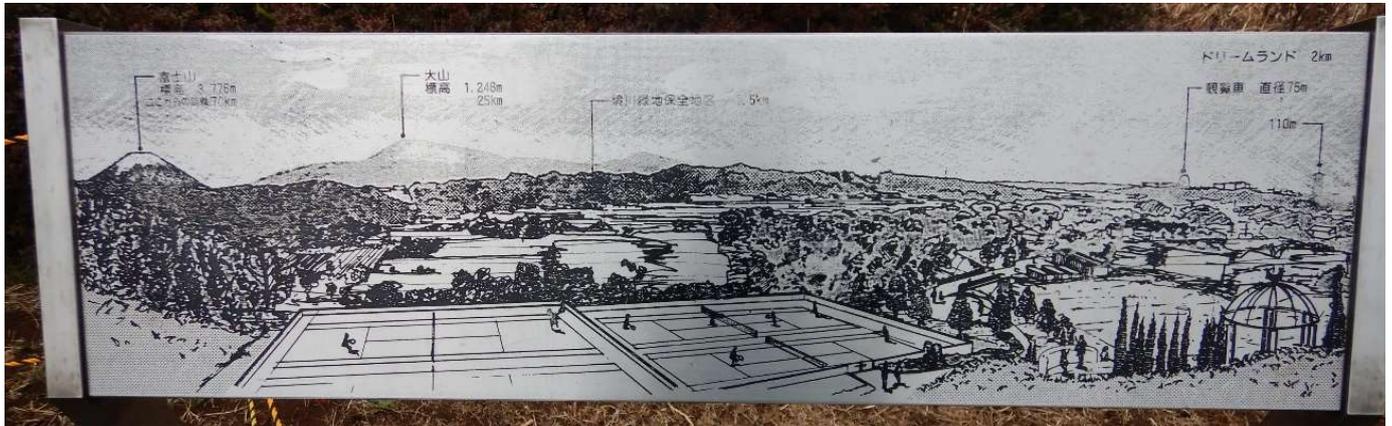


展望台案内板にみる歴史

当園の人気施設となっている展望台は、天気が良く遠望が利くと、富士山や丹沢山系の山並みが良く見えます。特に朝一番がきれいです。この展望台には周辺の情景を描いた案内板が設置されています。



この案内板は、開園した1995年ころの情報で記されているので、右方向の高台はドリームランドとなっています。ドリームランドは、1964年、前回の東京オリンピックの年に132ha余りの広大なレジャーランドとしてオープンしました。しかし、交通手段として開設したモノレールがすぐに使えなくなったため経営が厳しくなり、規模を縮小しながらも2002年に閉鎖されました。そのころの規模は、10分の1近い約14haで、現在の俣野公園と横浜薬科大学の敷地となっています。このころの建物の一部が薬科大学の校舎に改装されて残っています。



案内板の右側に110mと書かれたドリームランド時代はホテルとして使われていた立方体の建物は、周辺におけるランドマークとして今も健在です。



ドリームランド閉園のきっかけとなったモノレールの橋台があった敷地は、現在も道路の中に残されています。このモノレールに不具合がなければ、現在も継続されていたのではないのでしょうか。

当園にとっても、メルヘンな施設がたくさんあったドリームランドは大変惜しまれる施設です。残念でなりません。